

【家庭用蓄電池 | 利用者アンケート調査レポート】

本レポートは、家庭用蓄電池の「引越しの問題」に関する利用者アンケートを基に、多角的な視点で分析しまとめたものです。

以下はアンケート調査の結果とその概要です。

アンケート調査目的	引越しに関する調査
アンケート対象者	家庭用蓄電池の利用者
アンケート方法	クラウドワークス
アンケート調査人数	30名
アンケート実施日	2026年1月9日
アンケート調査地域	日本

■ 回答者属性

- 性別

- ・女性: 50%
- ・男性: 50%

- 年代

- ・20代: 10%
- ・30代: 40%
- ・40代: 33%
- ・50代: 17%
- ・60代以上: 0%

- お住まいの地域

- ・愛知: 13%
- ・大阪: 13%
- ・東京: 10%
- ・福岡: 10%
- ・京都: 7%
- ・兵庫: 7%
- ・北海道: 3%
- ・宮城: 3%
- ・茨城: 3%
- ・群馬: 3%
- ・埼玉: 3%
- ・千葉: 3%
- ・神奈川: 3%
- ・富山: 3%
- ・岐阜: 3%

- ・滋賀:3%
- ・広島:3%
- ・長崎:3%

■ 引越しに関する具体的な感想

※以下、回答全文

- ・引越した経験がありません。
- ・引越しの経験はなく、移設については特に考えたことはありません。
- ・引越経験がないため、移設費用などについては分かりません。
- ・引越はしていないので、現時点では特に問題は感じていません。
- ・引越しの予定はなく、設置したまま使用しています。
- ・引越をしたことがないため、蓄電池の移設については未経験です。
- ・引越の際、蓄電池の移設には専門業者が必要で、思っていたより費用がかかりました。重さもあり、自分たちでは対応できず、日程調整も大変でした。
- ・引越の際には蓄電池の取り外しと再設置が必要で、専門業者に依頼する必要がありました。想像以上に手間と費用がかかりました。
- ・据え置き型のため、引越時には再工事が必要になると説明を受けました。
- ・移設には取り外しと再設置の費用がかかるため、引越が多い家庭は事前に確認した方が良いでしょうと思いました。
- ・蓄電池は重量があり、引越の際には専門業者でないと対応できないと感じました。
- ・引越の可能性がある場合は、移設費用や撤去費用を含めて検討する必要があると思います。
- ・引越が多い家庭では、固定式ではなくポータブルタイプを検討した方が良いでしょうと感じました。
- ・引越を考えると、設置前に移設が可能かどうかを確認しておくべきだと思いました。
- ・移設費用が高額になる可能性があるため、引越予定がある人にはハードルが高いと感じました。

■ 総括

引越しに関しては、実際に移設を経験していない回答者が多い一方、経験者からは「専門業者が必要」「想像以上に費用や手間がかかる」といった声が見られました。

据え置き型の蓄電池は移設のハードルが高いため、引越しの可能性がある家庭では、事前に移設費用や対応可否を確認することが重要だといえます。

制作：ハピネスマガジン